

2014年(平成26年)11月16日(日曜日)

救急法の普及へ 名学芸大と協定

日赤県支部

日進市の名古屋学芸大と日赤県支部の連携協力協定調印式が、同大であった。支部が県内の大学と協定を結ぶのは初めて。

学生が日赤のボラン

ティア活動に参加したり、救急法の講習を受けたりするほか、同大の子どもケアセンターと日赤が協力して子育て世代に救急法の指導などもする。

十三日、井形昭弘学長と渡辺英夫副支部長

が協定書を交わした。

渡辺副支部長は「手を取り合い活動を展開し

ていきたい」とあいさつ。井形学長は「建学の理念の人間教育を具現化するため、地域貢献を目指していきたい」と話した。



協定書を交わす井形学長
と渡辺副支部長―日進
市の名古屋学芸大で